

| | |
|---|---|
| 助成受給団体名 | ふりがな もりおかしりつくりやがわしょうがっこうすくうるがあどれんらくきょうざかい 盛岡市立厨川小学校スクールガード連絡協議会 |
| 事業の名称 | 厨川小学校スクールガード活動 |
| 実施期間 | 「覚書」第2条で定めた期間を書いてください。 平成25年11月1日 ～ 同26年7月31日 |
| <p>実施した事業の内容（200字以上500字以内に収めてください。）</p> <p>各地区のそれぞれ、既存の見守り活動団体を校区の地域活動団体として組織化し、実効性を高める活動を促進するため、厨川小学校区スクールガード連絡協議会を立ち上げ、以下の取り組みを行った。</p> <p>①全体会議の開催（平成25年8月22日）：今後の活動計画及び活動要領、活動マニュアルを確認した。</p> <p>②情報交換会（年に3回）：活動計画として学校も含めた各地区の情報交換を実施し、各地区に於ける活動状況について理解とそれぞれの地区の問題課題について共有することができた。</p> <p>③一斉集団下校（年に2回）：各地区ごとに子どもたちとスクールガードと一緒に下校し、通学路の危険箇所や交通指導を行った。</p> <p>④防犯灯調査：学区内の防犯街灯の暗がり診断を行い、地域の状況を学校区として把握した。</p> <p>⑤見守りマップ作成：各地区ごとにスクールガードの見守り状況を地図に表し、いつ、どこで、誰が活動しているのか分かるようにした。</p> <p>⑥新入生対応：スクールガードと保護者が付き添って、新入学児童の登下校訓練（模擬）を行い、入学の不安解消を図った。</p> <p>⑦顔の見える関係づくり：スクールガードと子どもが互いに認知できるようにスクールガードに名札を配布した。</p> | |
| <p>事業の成果（200字以上400字以内に収めてください。）</p> <p>①補助によって防犯用具を統一したことによって、目立つ服装が活動のアピールにつながり効果的な犯罪抑止となっている。また、季節によって着用できるウインドブレーカーとベスト配布は、メンバーの活動意欲や連帯意識の高揚につながっている。</p> <p>②校区のスクールガードとして、連携して活動することで、学区内全地域の道路状況や見守り活動状況等を把握することができ、学校として児童への安全教育も効果的になされている。</p> <p>③スクールガードが名札を着用することによって、子どもたちや保護者との会話等交流ができたことと、顔の見える関係づくりによって地域の安全性が高まると考える。また、子どもたちは「お世話になっているスクールガードの〇〇さん」と個を意識した見方をするようになり、「ありがとうカード」を書いて直接スクールガードに手渡すといった活動も行っている。</p> | |
| <p>今後の課題</p> <p>○組織や年間計画の見直しを図り、見守り活動を維持・継続していく体制を確立する。</p> <p>○見守りボランティアの高齢化が進んでいるので、随時新メンバーを入れて活動が停滞しないようにする。</p> <p>○地区によって支援体制が異なるので、安全・安心な街づくりを目指して協力が得られるように働きかける。</p> | |

